

第5章 産業・経済

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響				
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題		有益なもの	有害なもの			
産業振興課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの				
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加		0	0			①地域産業実態調査対象事業者数 ②所沢市産業振興ビジョン策定委員会開催数 ③産業関連団体との懇談会参加団体数	産業振興ビジョン作成に係る進捗状況						H28～29年度の2ヶ年で策定をする事業計画としており、H28年度は素案作成までを目標とした。		H28年度に改善した点	
	根拠法令	特になし		H28予算現額	H28決算額(見込み)										8,635	8,525		H27年度目標
	産業振興ビジョン策定事業	事業の目的及び具体的な内容		H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合			0.00人	0.00人						実績	H28年度目標	H28実績	
	期間	本市産業施策の今後の方向性を示すビジョンを策定するため、事業者に対するアンケート調査により基礎的情報を収集・分析するとともに、外部委員による検討を行うもの。		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合			0千円	0.00人									①3,105者 ②3回 ③14団体
	H28年度～H29年度			H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合			1.30人	0.00人						11,148千円	H29年度目標	完成	
重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	285	39	①きっかけづくり交流会参加団体数 ②きっかけづくり交流会新規参加団体数 ③農商工連携により創出された新事業数	農商工連携により創出された新事業数	事業目的がビジネスマッチングの機会創出であることから、新事業を少なくとも1件以上創出することを目標とした。		H28年度に改善した点										
根拠法令	特になし	H28予算現額	H28決算額(見込み)			90	45		H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析	所沢市地域産業実態調査において、農商工連携に関心を寄せていた農業者のリストを作成し、交流会の参加を促した。また、新事業創出の気運を高めるため、交流会の場で支援制度の紹介と、食品加工事業者による事業創出に必要なノウハウについての講演を行った。						
産業振興課	農商工連携きっかけづくり事業	事業の目的及び具体的な内容	H27正規職員人件費	H27その他職員従事割合	0.63人	0.00人	実績	H28年度目標					H28実績	事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み				
期間	農業者、飲食店業者、食品加工業者の情報交換・ビジネスマッチングの機会として「農商工連携のためのきっかけづくり交流会」を開催するもの。	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	5,456千円	0.00人	①42団体 ②17団体 ③1件			H28年度目標	H28実績	成果指標の目標値を達成しており、一定の成果が挙げられているものと考えられる。また、参加団体数・新規参加団体数についても、十分な実績を残している。							
H23年度～		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	0.45人	0.00人		3,859千円	H29年度目標				1件	評価者 産業振興課長 青木 邦雄					